

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	18	身体機能的に一人で外出できない人がほとんどのため、個別にその日の希望にそって戸外に出かけることができていない。また、外出について自分の希望をうまく表出することができる入居者がほとんどいない。	好きな所へ外出できるように支援する。	一人ひとりのその日の希望で外出するのは難しいが、普段から入居者の希望を聞き、また、希望を表出できない人はご家族の意見やこれまでの生活歴をもとに好きだと思われる外出先を検討する。それを元に外出行事を計画して、外出できるようにする。これまでは施設外への外出支援ばかりだったが、外部評価で指摘されたとおり、建物内の共用スペース内の散歩も合わせて行う。	12ヶ月
2	12	外部評価で指摘されたとおり、介護度の高い入居者が多い。施設での看取りを希望している入居者も多いことから、重度化したり終末期を迎えても安心して生活出来る環境を整える必要がある。	看取り支援の体制を整える	家族来苑時や運営推進会議などの場を利用して、ご家族と重度化した場合や終末期の有り方について率直に意見交換できるようにする。また、今後も施設内外の研修を活用し、終末期にどのような支援を行うべきか、入居者が安心して生活出来るよう職員の知識・技術向上に努めたい。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月